人権まんが 未来ちゃん

第56回　オリンピックへの女性の参加

作画　南一平

※eスポーツとは、「エレクトロニック・スポーツ」の略称で、コンピューターゲームなどを複数人で集まって競技するスポーツのこと。東京オリンピックに合わせて、eスポーツ世界大会も開催が予定されている。

人権まんが解説

来年開催予定の東京オリンピック・パラリンピックでは、多くの女子選手の活躍が期待されていますが、日本の女子選手が金メダルを獲得したマラソンや柔道、レスリングなどは、近年になってから女子種目になったものです。

現在では、ほとんどの種目で女性が参加できますが、それには、女性の地位や役割の向上を目指す活動がありました。一九七〇年代、女性の地位向上や男性と平等な権利の獲得などを目指した「ウーマンリブ運動」や一九九四年、スポーツに女性の参加を可能にし、スポーツ文化の発展を目的として採択された「ブライトン宣言」など、女性の人権獲得の歴史があります。

スポーツの世界では男女平等が進んできていますが、私たちが暮らす社会はどうでしょうか。日本は世界と比べて男女の格差は大きく、男女格差を測る二〇二〇年版「ジェンダー・ギャップ指数」では、世界１５３ヵ国中１２１位と過去最低を記録しました。

このことから、男女が同じように活躍する「男女共同参画社会」の実現は喫緊の課題となっています。私たちの力で、地域や会社、家庭などあらゆる場面において男女格差の解消を目指し、活気があふれる豊かな社会を築いていきましょう。